

2026年3月9日

ENEOSホールディングス、6年ぶり4度目の 健康経営優良法人（ホワイト500）に認定

ENEOSホールディングス株式会社^{※1}（以下、ENEOS HD）は、2026年3月9日付で経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人（大規模法人部門、ホワイト500）」に認定されましたので、お知らせいたします。ENEOS HDのホワイト500の認定は、6年ぶり4度目となります。



「健康経営優良法人認定制度」^{※2}とは、日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰・認定する制度です。大規模法人部門のうち、上位500社が「健康経営優良法人～ホワイト500～」として認定されます。

ENEOSグループは「エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて、社会の発展と活力ある未来づくりへ貢献する」ことを使命とし、グループ理念において「安全・環境・健康」を大切にしたい価値観の一つとして掲げています。ENEOS HDの健康経営は、主要な事業会社と一体となった「グループ横断型」の推進体制を特長としています。ENEOSグループ健康経営宣言のもと、共通KPIを設定し、各事業会社と連携しながら施策の企画・実行・効果検証を行うことで、全体最適の視点で健康課題の解決に取り組んでいます^{※3}。

従業員およびその家族の健康を守り、健全な組織風土を醸成することは、人的資本経営を実践するうえでの“土台”であり、企業競争力の源泉です。ENEOSグループは、今後も、従業員の心身の健康増進および組織活性度の向上に向けた取り組みである「健康経営」を積極的に推進してまいります。

以上



- ※1 主要な事業会社である、ENEOS 株式会社、ENEOS Xplora 株式会社、株式会社 ENEOS マテリアル、ENEOS Power 株式会社、ENEOS リニューアブル・エナジー株式会社を含む。
- ※2 健康経営優良法人認定制度について [健康経営優良法人認定制度 \(METI/経済産業省\)](#)
- ※3 ENEOS グループ健康経営宣言、ENEOS の健康推進に関する取り組み [健康 | 社会性 | ENEOS REPORT ESG データブック](#)